

2008年3月6日
株式会社セガ

—愛馬との生活が始まる—

『ダービーオーナーズクラブ 2008 feel the rush』稼働開始

株式会社セガ（本社：東京都、代表取締役社長 CEO 兼 COO：里見治）は、全国のアミューズメント施設にて『ダービーオーナーズクラブ 2008 feel the rush』を2008年3月6日（木）より稼働開始いたします。

マルチサテライトでの多人数同時対戦や、カードを使用したデータ保存など、様々な新規要素を打ち出し業界を席卷した『ダービーオーナーズクラブ』（以下DOC）が装いも新たに登場いたします。

シリーズの基本となる愛馬の育成や8人同時対戦の魅力はそのまま継承しつつ、大きく内容もパワーアップいたしました。ゲームはシンプルかつ、奥が深い内容になっており、初心者の方から過去のDOCシリーズをプレイされていた方まで幅広くお楽しみいただけます。

ゲームの流れは、まずサテライトで数々の実名馬から母馬・父馬をセレクトし、新馬を作成します。調教メニューやエサやりを行うことで能力強化を図り、その後愛馬の晴れ舞台となるレースに出走します。レースは従来のGⅠに加え、GⅡ・GⅢ・オープン特別の実名レースを新たに追加。レースでは臨場感にあふれリアルなレース演出を実現しています。レース終了後には愛馬とのコミュニケーションを行い、信頼度アップを目指します。以上の結果は「馬カード」（業界初の薄型ICカード）に記録されます。尚、愛馬は20戦以上で引退させることができ、新たに愛馬を作成する際に「親馬カード」として使用することが可能となります。

そして、本作から新投入の「DOCターミナル」では、愛馬の情報を一元管理できる「オーナーカード」作成の他、オーナーや愛馬の情報、引退馬賞金ランキング閲覧、アバターアイテムの入手の他、各種ミニゲームをお楽しみいただけます。

『ダービーオーナーズクラブ2008 feel the rush』では、ペット感覚で愛馬を育てるもよし、憧れのサラブレッドオーナーとしてGⅠ制覇を目指すもよし、というように誰もが楽しめるゲームとして展開してまいります。

【『ダービーオーナーズクラブ2008 feel the rush』概要】

- ジャンル：対戦型競走馬育成シミュレーションゲーム
- 基板：LINDBERGH BLUE
- プレイ人数：1人～8人
- 著作権表記：© SEGA
- 公式サイト：<http://doc.sega.jp/>
- その他：ICカード対応（馬カード、オーナーカード）ALL.Net対応

